

プラザ栄養科
業務コンセプト

5G

5つのG

「案内する 指導する 相談にのる」
他者をよりよい方向に導くこと。
適切な方向へ導いていくこと。

「親切 優しさ 寛大」
患者、家族、スタッフなど自分以外の
他者に対してそのような態度で接する



「獲得する」
患者及びスタッフからの信頼を勝ち取る
知識・技術を獲得する

「与える」
自分自身が持っている知識・経験等を
患者及びスタッフへ惜しみなく与える

「案内する 指導する 相談にのる」

他者をよりよい方向に導くこと。
適切な方向へ導いていくこと。

Guide

Good
job

慢性疾患の食事療法は、一生涯続くことから、一時期良くなったからといって、必ずしも最後まで良い状態が続くとは限らない。
患者が迷ったら、いつでも手を差し伸べられることが大切。
また、スタッフや他者が困っていたら、相談にのり良き方向へ導くことが求められる。

→砂漠の中のオアシスへ導くように
迷っても大丈夫なように

「親切 優しさ 寛大」

患者、家族、スタッフなど自分以外の
他者に対してそのような態度で接する

Goodness

**Good
job**

人間は間違える生き物であるから、誰にでも間違いは起きる。
間違いを受け入れ、その後の再発防止策を講じることが大切。
栄養指導では、できない患者にはできない理由がある。まずはそこに耳を傾けよう。態度や言葉遣いなど、自分自身の栄養指導に問題がある場合もある。

→素直に受け入れる 原因は自分にもある

「与える」

自分自身が持っている知識・経験等を患者及びスタッフへ惜しみなく与える

単に知識の押し売りは誰でもできる。管理栄養士が伝える知識であることが質の担保につながる。

様々なケースを経験することが、ブライトスポットの発見につながる。それが結果として、別の患者さんの改善のきっかけを生み出すことにつながる。



「見て覚える」「わからないことは聞く」時代の終焉 今までの考え方を変える
他のスタッフが自分と同じレベルに到達することで、自分が新たな仕事ができる

→見返りは、求めない

「獲得する」

患者及びスタッフからの信頼を勝ち取る

患者からの信頼獲得:知りたいこと、聞きたいことを教えてくれる。

聞けばなんでも答えてくれる。

親身になって話を聞いてくれる

やってみたら、よくなる。

→困り事の解決+結果が伴う



→EBNの実践

「獲得する」

知識・技術を獲得する:根拠に基づいた栄養指導のための研鑽、学会・研修会参加
市民目線の栄養学と専門職目線の栄養学の違いを明確に
論文に目を通す 最新のガイドラインやエビデンスに触れる